令和7年度
漁業集落排水事業の決算

離島の暮らしと環境を支える漁業集落排水。
「どのくらい使われている？」「何にお金がかかる？」をお知らせします。

1.　漁業集落排水は、どのくらいの人が使っているの？

処理区域内人口	普及率	水洗化人口	水洗化率	年間有収水量	有収率
60人	100.0%	60人	100.0%	4,718㎥	13.0%

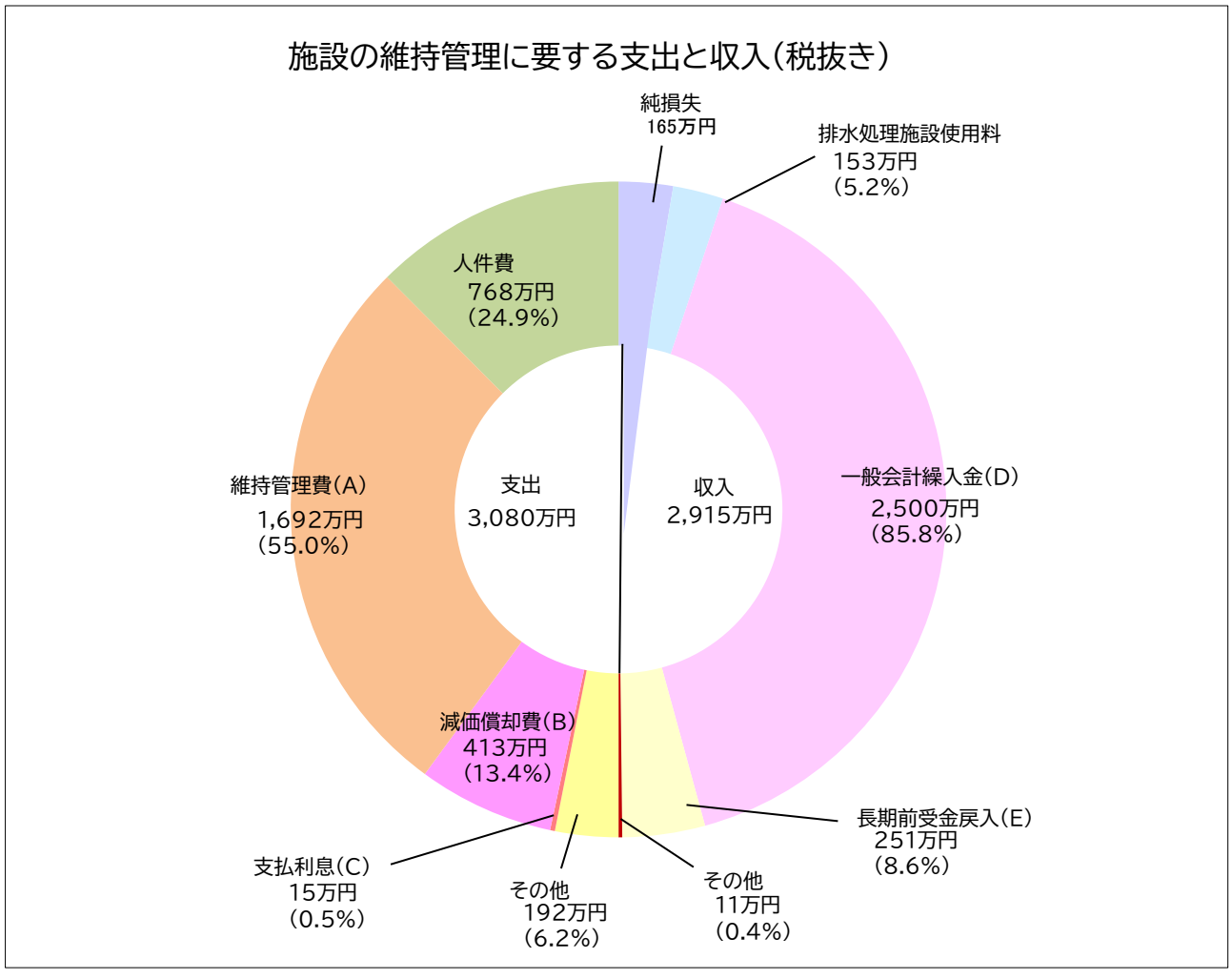
事業区域内人口60人のすべてが処理区域内に住み、水洗化人口も60人でした。

用語の説明

普 及 率	： 事業区域内人口のうち、排水処理施設を利用できる人の割合です。
水洗化率	： 排水処理施設を利用できる人のうち、実際に接続している人の割合です。
有収水量	： 排水処理施設で処理した水のうち、使用料収入のもととなる水量です。
有 収 率	： 排水処理施設使用料収入の対象となる水の割合です。

2.　みなさまからいただいた使用料は、何に使われている？

使用料汚水を適正に処理するため、施設の維持管理費や減価償却費などにお金がかかります。
収入だけでは支出を賄えないため、一般会計からの繰入金なども財源となっています。

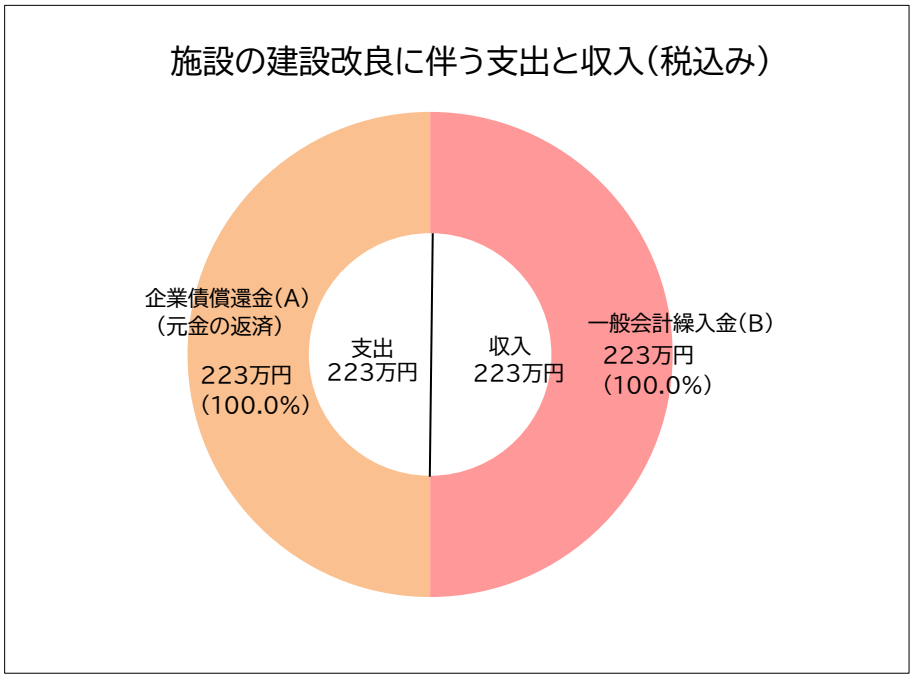


用語の説明

維 持 管 理 費 （A）：	排水処理施設を日々、安全・安定的に運転するための費用
減 価 償 却 費 （B）：	下水道管や処理場などの建設費を、耐用年数に分けて費用化したもの
支 払 利 息 （C）：	公営企業会計適用のために借り入れたお金の利息
一般会計繰入金 （D）：	漁業集落排水事業を運営するために、市の一般会計から受け入れたお金
長期前受金戻入 （E）：	建設時に受け取った補助金などを、減価償却費に合わせて収益化したもの

3.　施設の整備・更新には、どれくらいかかる？

令和7年度は、新たな施設の整備や大規模な更新を行っていません。
借り入れたお金の返済のみを行いました。

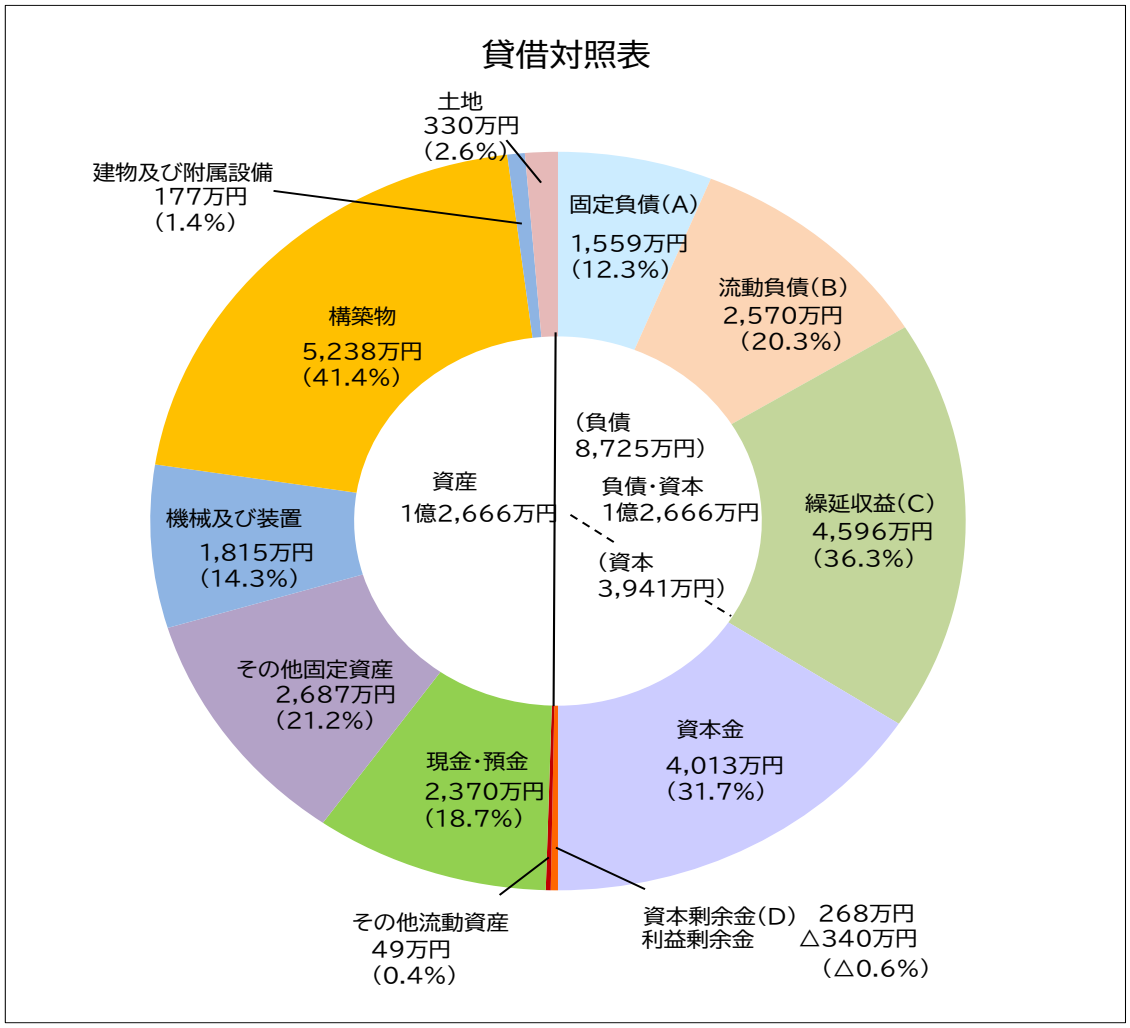


用語の説明

企業債償還金（A）：	公営企業適用のために借り入れたお金の元金返済金
一般会計繰入金（B）：	漁業集落排水事業を運営するために、市の一般会計から受け入れたお金

4.　防府市の排水処理施設は、どれくらいある？

令和7年度末の資産は1億2,666万円。そのうち、下水道管などの「構築物」が
41.4%を占めています。



用語の説明

固定負債（A）：	支払期限が1年以上後になる企業債などの長期借入金や1年を超えて使用されるもの
流動負債（B）：	支払期限が1年以内の借入金、未払金や1年以内に使用されるもの
繰延収益（C）：	建物など、償却資産を取得する際に財源として過去に交付を受けた国庫補助金など
資本剰余金（D）：	土地など、非償却資産を取得する際に財源として過去に交付を受けた国庫補助金など

5. 市民のみなさまへ

漁業集落排水は、離島の暮らしや衛生環境を支える大切な施設です。人口減少の著しい離島であり、使用料収入はわずかである一方、施設の維持管理費がかかるため、一般会計からの繰入金で赤字を補てんしながら事業を経営しています。

これからも限られた財源の中で、施設を適切に維持管理し、安心して生活できる環境を支えていきます。